

(2) 各県医師会からの取組報告、情報交換及び問題提起

取組報告等

①ドクターバンク事業について

I. 令和6年度の斡旋成立数 _____ 件

II. 前回の九州ブロック会議で挙げた課題解決のため、特に取り組んだ点・今後の計画

III. その他

②女性医師支援について

I. 前回の九州ブロック会議から新たに取り組んだ点・今後の計画

II. その他

各県からの回答

長崎

①ドクターバンク事業について

I. 令和6年度の斡旋成立数 0 件

県医師会報に毎月情報を掲載しており、問い合わせは有り参考にされて
いるが、成立件数などについては不明

II. 医師会内に継承に関する相談窓口の設置

財政困難相談窓口の設置

②女性医師支援について

I. 現在の事業の継続、保育サポート事業など

今後の課題：病児保育に関して、佐世保・県北地区での不足への対策

令和7年度
女性医師支援・ドクターバンク連携
九州ブロック会議

③ 女性医師支援の組織内での昇進やキャリアラダーの
現状と課題について

長崎県医師会 濑戸牧子 上戸穂高

アンケート集計

回収状況 病院長向けアンケート： 基幹型研修指定病院 15 病院中 9 病院

勤務医向けアンケート： 回答数232（男性151 女性81）

① 基幹型研修指定病院／院長に対するアンケート（15病院中9病院）

	病床数	医師数 男性	医師数 女性	女性比	管理職 男性	管理職 女性	女性比	平均 年齢	30代 管理職	40代 管理職	50代 管理職	60代 以上 管理職
A	104	8+5	6+3	40	4	3	42	45	1	4	1	1
B	186	15+3	7+1	30.8	4	2	33	39	3	3	0	0
C	203	28+3	2+2	11.4	6	1	14.2	54	0	1	7	2
D	233	28+4	8	20	11	1	8.3	44	5	1	2	3
E	312	60+24	15+10	22.9	31	3	8.8	55	0	9	16	6+3
F	315	71	25	26	25	9	26.5	53	0	10	18	6
G	513	73	28	27.7	44	11	20	56	1	10	25	17+2
H	563	117+10	46+6	29.1	31	2	6.1	56	1	7	12	13
I	776	433+3	157+18	28.6	40	2	5	57	0	4	23	15

病院長へのアンケート（15病院中9病院）

管理職登用に向けた試みとしてとりくまれていること

- 育児／介護との両立支援制度 8
- 男女問わずのマネジメント研修 6
- 昇進／評価制度の見直し 3

女性医師の管理職登用に期待すること

- 意思決定の多様性が高まり組織の健全性の向上 9
- 公平性／平等の観点から重要である 9
- 若い世代へのロールモデルとして好影響がある 8
- 女性の視点が反映されサービス医療質が高まる 6
- 人材不足の解消につながる 3

女性医師の管理職登用を進める上での課題

- 候補となる女性の人数が少ない 7
- 育児や家庭との両立の難しさ 7
- 長時間労働や転勤など働き方の問題 4
- 昇進意欲が低い／希望しない 4

病院長になって感じたこと

- 組織運営や制度について自分の意見を提言しやすくなった 8
- 職場における影響力が強まった 6
- 仕事への達成感や自己満足考えられた 4
- 意思決定や責任に関して孤立感を覚えた 3
- 家庭や私生活との両立が困難と感じた 2
- 性別／年齢／立場に起因するバイアスを感じた 2

九
九

長崎県の病院に勤務する女性医師の分布図



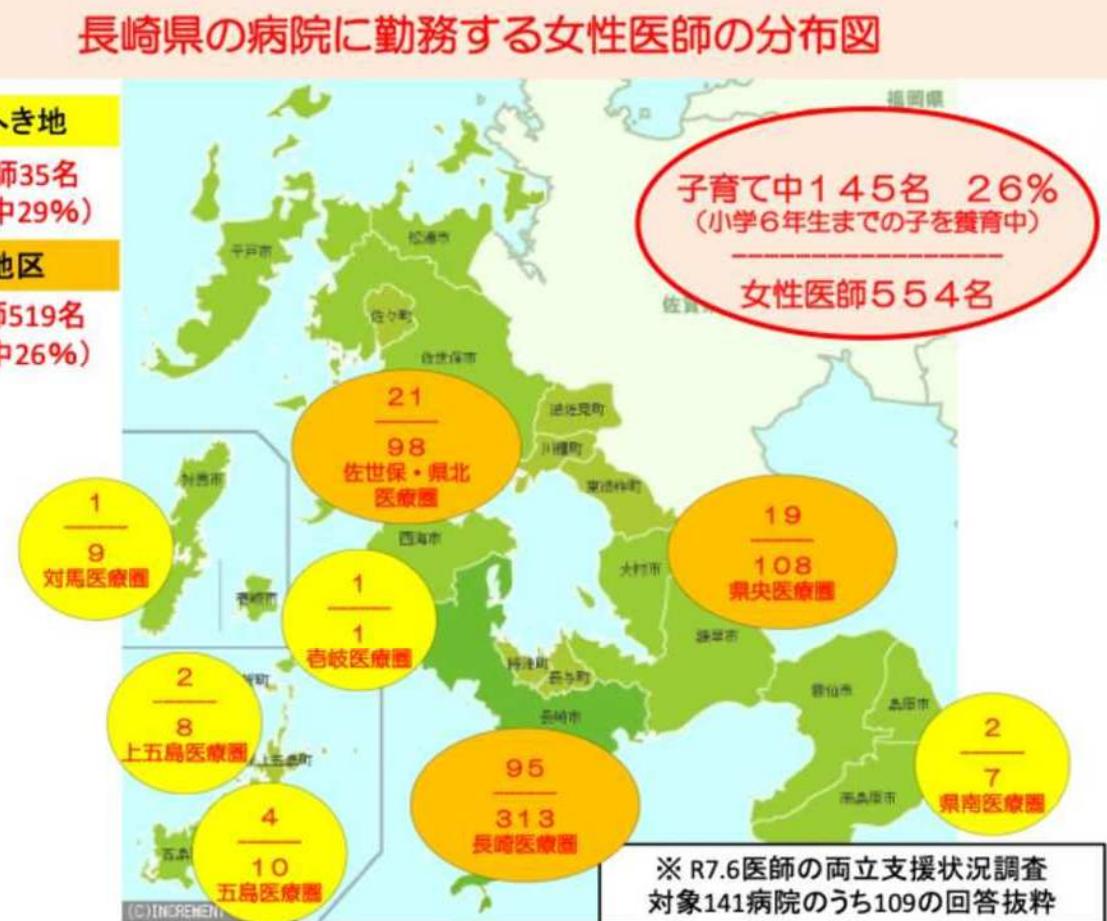
参考資料：長崎県内の病院141病院

10年前と比較して、非常勤の女性医師が
40%台→昨年まで30%台→今年27%台へと減少

管理職の男女の人数

- ◆院長109人
男性104人 女性5人
 - 女性医師519名
(子育て中26%)
 - ◆副院長132人
男性123人 女性9人
 - ◆部長・科長等（教授・准教授まで）
男性460人 女性86人

あじさいproject : 長崎大学m-WLB 長崎県 長崎県医師会



②勤務医に対するアンケート 回答数232

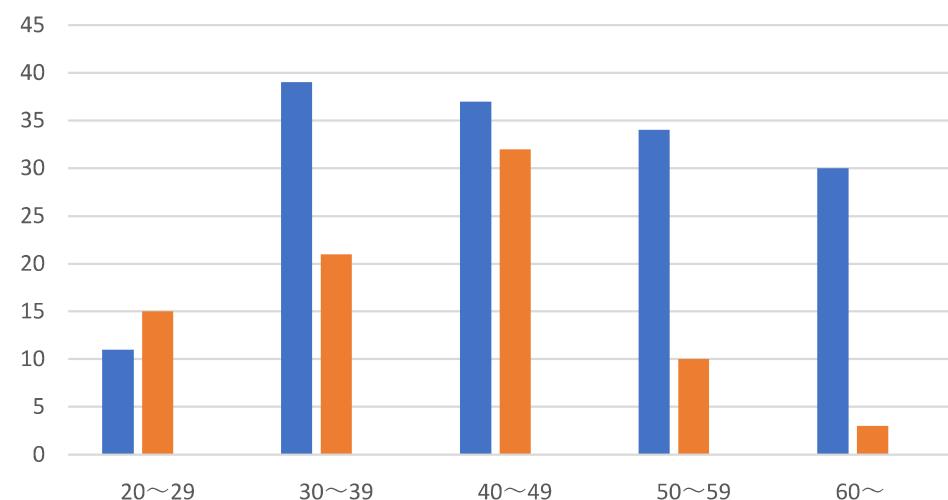
勤務医：男性（計151名）

年齢		常勤	非常勤	子供+	介護+
20～29	11	8	3	1	0
30～39	39	34	5	21	0
40～49	37	37	0	30	2
50～59	34	33	1	29	3
60～	30	27	3	23	3

勤務医：女性（計81名）

年齢		常勤	非常勤	子供+	介護+
20～29	15	13	2	1	0
30～39	21	17	4	8	0
40～49	32	27	5	18	0
50～59	10	9	1	6	1
60～	3	3	0	3	1

男女別：対象医師年齢分布



②勤務医のPhD,専門医に対するアンケート 回答数232

勤務医：男性（計151名）

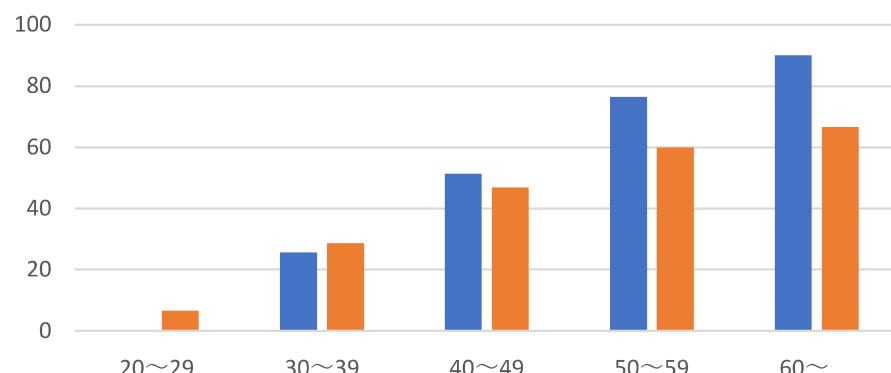
年齢		PhD +	PhD -	取得率 %	専門医 +	専門医 -	取得率 %
20～29	11	0	11	0	0+2	9	18.1
30～39	39	3+7	29	25.6	26+8	5	87.1
40～49	37	18+1	18	51.4	35	2	94.6
50～59	34	26	8	76.5	33	1	97.1
60～	30	27	3	90.0	28	2	93.0

勤務医：女性（計81名）

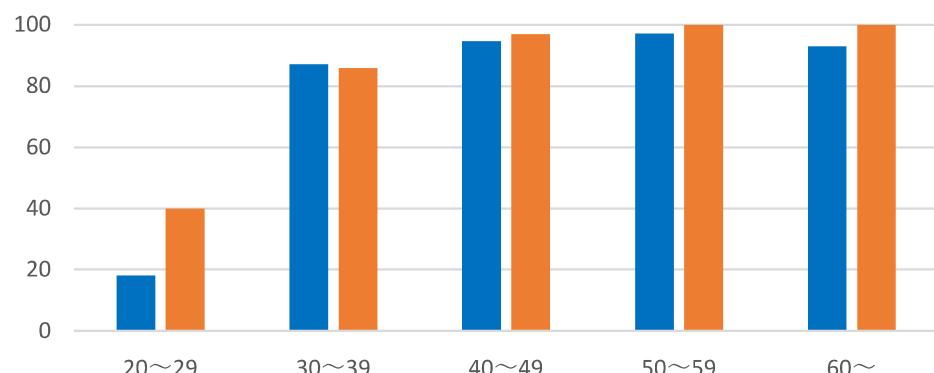
年齢		PhD +	PhD -	取得率 %	専門医 +	専門医 -	取得率 %
20～29	15	1	14	6.70	0+6	9	40.0
30～39	21	1+5	15	28.6	13+5	3	85.8
40～49	32	14+1	17	46.9	31	1	96.9
50～59	10	6	4	60.0	10	0	100
60～	3	2	1	66.7	3	0	100

PhD取得、専門医取得には差は見られない

PhD取得



専門医取得



③管理職への志向 回答数232

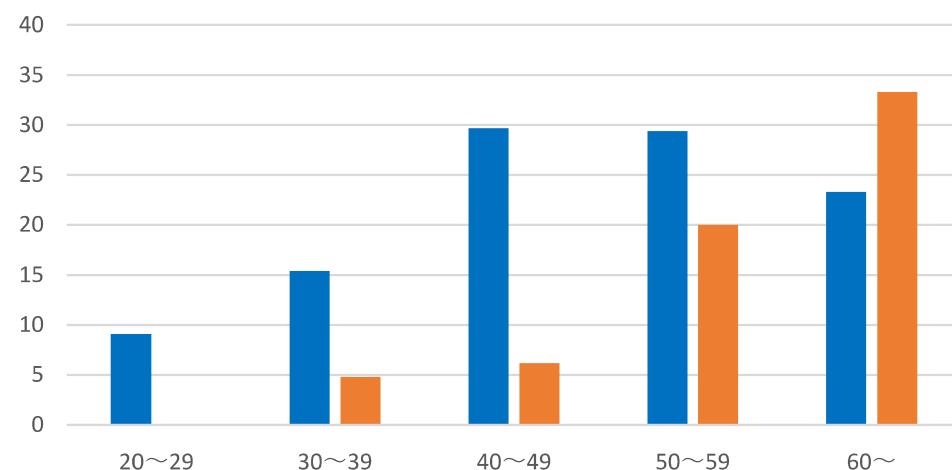
勤務医：男性（計151名）

年齢		希望+	比率	??	希望-	
20～29	11	1	9.1	6	4	36.4
30～39	39	6	15.4	13	20	51.3
40～49	37	11	29.7	10	14	37.8
50～59	34	10	29.4	11	13	38.2
60～	30	7	23.3	10	13	43.3

勤務医：女性（計81名）

年齢		希望+	比率	??	希望-	
20～29	15	0	0	5	10	66.7
30～39	21	1	4.8	8	12	57.1
40～49	32	2	6.2	9	21	65.6
50～59	10	2	20	4	4	40.0
60～	3	1	33.3	1	1	33.3

管理職希望





長崎県の病院に勤務する女性医師の分布図

女性医師が勤務する病院は偏在している



離島へき地

H29
女性医師34名
子育て中5名

R7
女性医師35名
子育て中10名

参考資料：長崎県内の病院141病院

変わりつつある社会状況

県北地域

H29
女性医師56名
子育て中9名

R7
女性医師98名
子育て中21名

長崎県の病院に勤務する女性医師の分布図



調査を終えて

- ① 社会の状況は刻々と変わっている
- ② 女性が働きやすい環境は徐々にできつつある。
また管理職数も増えてきている

今後、さらに勤務医管理職を増やすために

本人の教育/さらに育てる事
リーダーシップ教育など
ただし男性女性を問わず

長崎大学全体の女性教員率		
2025	26.8%	過去最多
2024	26.1%	
2023	25.0%	
2022	24.7%	

長崎大学病院の女性教員率		
2025	26.6%	
2024	25.7%	
2023	26.3%	
2022	28.3%	過去最多

環境の整備

unconscious biasの解消をはじめとする社会教育

このためには強力な現場でのリーダーシップが必要であると同時に
幼少時よりのジェンダーに対する教育が必要